

ひびき

教育目標：「なかよく かしく たくましく」

～ 夢と自信と思いやり ～

多治見市立共栄小学校 R3. 8. 27

8月27日、全校児童326名を迎えるために、昨日、職員は、朝早くからグラウンド整備とともに、教室の整備、消毒に汗をかいて環境を整えました。また、学校生活がスムーズにかつ安全にスタートできるよう、会議と研修を重ねて今日となりました。子どもたちに再び会える喜びとともに、職員の気持ちに宿るのは、新型コロナウイルス感染拡大の不安です。それはご家庭でも同様で、「本当に学校に行かせて大丈夫・・・!？」と不安を抱えていらっしゃる保護者様も少なくないと思います。

共栄小では、職員全員が、細部に渡って確認をいたしました。

- ・手洗い・手指消毒の徹底 ⇒ 消毒は各教室2つ
- ・手洗いやトイレの並び方 ⇒ 十分な間隔をあける
- ・換気（常に換気） ⇒ 上の欄間部分の窓は、前後左右4か所全開
- ・休み時間ごとにすべての窓・出入り口の戸を全開
- ・水筒の場所 ⇒ 一か所に集めないでロッカーの上などに各自、距離をとって置く。
- ・飲む場所 ⇒ 自分の席で飲む。昼休み後（掃除前）は、周りとの距離をとって飲む。
- ・固形石鹸の撤去 ⇒ 外の手洗い場の液体せっけんの数を増やす。
- ・置き場所 ⇒ カゴに入れて吊す
- ・給食・・・4時間目終了時～「ごちそうさま」まで黙動・黙食
- ・自分で食べるものは自分で配膳 ※ただし、はしとデザートのスプーンは、手袋をはめた者が配る
- ・給食当番の健康観察を必ず行う。食べている時以外は必ずマスクを着用する。指導の徹底。
- ・運動・・・宣言解除まで、室内で体育を行わない。
- ・運動場で距離をとりながらの体育可
- ・マスクの着用 ⇒ 体育時も休み時間も、教室から運動場へ行くとき、運動場から教室に戻るときは必ずマスクを着用する。
- ・呼気が激しくならない軽度な運動は、可能な限りマスクを着用する。
- ・運動を行っていない時は、マスクを着用する。
- ・休み時間の過ごし方 ⇒ 外、運動場、各自の教室で過ごす。
- ・「児童が密集する運動」や「近距離で組み合ったり、接触したりする運動」は、一時的に停止。
- ・十分な距離を空けて行う遊びや、遊具遊び、縄跳び等は可。



これらの確認事項は、ほんの一部です。それでも、感染拡大への不安は、拭えません。別紙にありますように、ご家庭のご理解とご協力が必須です。よろしくお願ひします。

学校の努力、ご家庭の協力とともに、重要だと考えることは、夏休み前の学校報に記載した

危険を予知し、回避する力

を子ども・保護者・学校職員が高めることです。共栄小学校が取り入れている安全教育、KYT（危険予知トレーニング）は、コロナに対しても有効です。「感染しないように〇〇するよ。」と、一方的に教えるこれまでの保健指導。指導者や保護者は「教えるべきことは教えた。」と満足感。しかし、いざ感染が起こってしまうと「あのとき教えたのに・・・」と言い訳を言っても始まりません。大切なことは、

「自分の健康は自分で守る子どもたち」 に育てること

様々な「感染」という「危機」を想定して考え、判断させる訓練を行います。見えない危機を推測し、状況を見据えて的確に考え、判断し、適切な意思決定や行動選択ができるよう、想像力を磨き、備えていきます。家庭内の感染拡大を防ぐため、一つの例を上げます。ご家庭で話題にして家庭KYTのきっかけにしていれば幸いです。

「もしも、お父さん（お母さん）がコロナウイルスに感染していたとしたら、どうする？」